第２号様式

事業提案書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名 |  | | |
| 団体名  （個人の場合は  申請者） | ふりがな | | |
|  | | |
| 助成交付申請額 | 万円 | 応募  部門 | トライアル部門・　プロジェクト部門 |

１　提案する事業の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 実施予定期間 | 年　　　月　～　　　　　　年　　　月　（日数：　　　　　日） |
| 実施場所 |  |
| 実施場所の所有者からの内諾 | 有　・　無　・　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 実施場所の地図  （周辺の地図を貼り付けてください。） |  |
| 事業のねらい |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業内容 | 来場者および参加者見込数 |  |
| ・具体的な活動内容、プログラム構成等を簡潔に、わかりやすく記入してください。 | |

２　評価視点に対する内容及びアピール

|  |  |
| --- | --- |
| 1. にぎわい | ・「中川運河への関心、にぎわいの創出にどうつながるか」の観点から記入してください。 |
| 1. 芸術性 | ・「アートとしての芸術性、創造性、独自の視点」の観点から記入してください。 |
| 1. 「場」を活かす | ・「中川運河の場の特性をどのように活かすのか」の観点から記入してください。 |
| 1. 実現性 | ・「進行管理の体制・スケジュール・予算・地権者等の内諾」の観点から記入してください。 |
| 1. 地域への根付き | ・「地域への貢献、期待できる波及効果、シビックプライドを育む」の観点から記入してください。 |

※評価視点⑤に対する内容及びアピールについては「プロジェクト部門」のみ記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 | 月 | ・事業の工程をできるだけ具体的に記入してください。  ・事業の実施日や期間は分かる範囲で正確に記入してください。 |
|  |  |  |

３　事業のスケジュール

４　事業の収支予算書　※積算根拠を内訳欄に記入してください。なるべく見積書を添付してください。

※ページが不足する場合は別紙に記入してください。

【収入】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 金額（千円） | 内訳（積算根拠等） |
| 他の助成金 | 決定済 |  |  |
|  |
| 申請中 |  |  |
|  |
| 入場料・参加料等　Ａ | |  | ＿＿＿＿円×＿＿人×＿＿回＝ |
| ＿＿＿＿円×＿＿人×＿＿回＝ |
| 寄附・協賛金 | |  |  |
| その他 | |  |  |
| 収　入　計 | |  | 当助成金以外の収入の合計 |

【支出】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 金額（千円） | 内訳（経費内容、積算根拠等） |
| 対　象　経　費 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 小　計　Ｂ |  |  |
| 対象外経費 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 小　計 |  |  |
| 支　出　計 | |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 【助成交付申請額】   1. 上限は、トライアル部門は５０万円、プロジェクト部門は３００万円 2. 予算額から、募集要項の「2-1助成金額（ｐ３）」に記載した方法により計算   **[ 対象経費Ｂ ]－[ 差し引く金額a ] ＝** | 左記の（１）と（２）のうち額が小さい方を記入  円 |
| ※差し引く金額aは、入場料等の収入額が１回あたり10万円を超す場合、Ａと**10万円×公演回数**の差額の**２分の１**です。 |